

# 祝！秋季リーグ優勝！

2015年度近畿大学硬式野球秋季リーグ戦が、2015年9月9日（水）から10月24日（土）の日程で行われた。  
9月15日の第1節、神戸市外語大学戦で2回の攻撃に大西（人科3回）、関（経営1回）のタイムリーヒットなどで4点を先制し、4回の攻撃でも津留（経済3回）の代打タイムリーヒット、中川（人科2回）八城（経営3回）の連続タイムリーヒットなどで3点を追加した。投げては東（人科1回）木村（人科2回）が1失点に抑え10-1のコールド勝ちで初戦に勝つことができた。  
9月28日の第2節、兵庫県立大学戸校戦は、初回から秋定（経済3回）のタイムリーヒットで先制し2回に1点、3回に3点と追加点を重ね、迎えた7回の攻撃一死二塁のチャンスで代打・脇坂（情報3回）がタイムリーベースヒットを放り、試合を決めた。投げては東、木村の完封リレーで9-0の7回コールド勝ちをおさめた。

10月22日の第4節、兵庫県立大  
学戦も苦しみながらも、2  
回で勝ち上がりを終る。  
10月6日の第5節、神戸市外語  
大学戦は一転して12安打を放ち9  
-1でアコールド勝ちを収めた。  
10月8日の第6節、甲南大学戦  
は4回、郵松（人科3回）のタイ  
ムリーヒットで1点先制するも5  
回に追いつかれ、迎えた8回、タ  
イムリー・内野安打で1点勝ち越し  
更に代打・藤村（経済3回）の犠  
牲フライで試合を決めた。結果、  
3-1で勝利し6戦全勝となる。  
10月13日の第7節、和歌山大学  
戦と対戦した時は、初回から先頭  
がヒットで出塁し2番中野（経済  
3回）の犠打球の後タイムリーと犠  
牲フライで2点を先制する。続く  
2回の攻撃、1番瀬良（情社3回）  
の本塁打、中川のタイムリー、ツー  
ベースで追加点を重ね10-0。迎  
えた6回、途中出場の南口（人科  
2回）がタイムリーを放つ6回1-1  
ルド勝ちとなる。  
10月14日の第8節、近畿大学戦

10月16日の第9節、甲子年この試合に勝てば優勝で、事な一戦だったが初回に一番に満塁三振で三打を打った後も失点を重ねてしまつても4回・5回に1点ずつ返すものの2で7回コールド負けとなる。10月24日、勝てば優勝となる最終戦第10節の近畿大学戦、4回に1点先制され相手に流れが傾きかけるが、6回に同点とし8回に岩崎（人科3回）のタイムリーなどで逆戦に成功する。9回にも1点を追加し、投げては石田、東、木村とつなぎ2失点に抑え4-2で勝利、リーグ優勝を成し遂げた。

大阪経済大学準硬式野球部は4期連続で優勝を逃し、全国大会にも出れず低迷が続いた。新チーム結成

# VOICE

2年ぶりの近畿六大学秋季リーグ戦優勝です。部員のみなさんおめでとうございます。また、日頃から声援、ご支援くださった大学関係者の皆様方にもお礼申し上げます。この優勝に寄ることなく、杉浦キャリアンを中心部員一丸となり、「天下へ」を目指して切磋琢磨します。

でご支援いただきましたこと、改めて深く御礼申し上げます。今後もいに奮戦し、さらなる戦果を収めることを願つてやみません。

今、全勝優勝とはなりませんでしたが、目標としていた優勝を達成することができて本当に嬉しく思います。チーム一丸となって戦うことができた結果だと思います。まだまだ一ヶ月戦優勝は通過点であります。上を目指して頑張っていきます。

際、全員で全国大会で勝つことを目標に秋季リーグ戦を主戦場として、主将の杉浦（人科）を目標に厳しい練習を乗り越えた結果の優勝です。その後、各連盟の優勝でも準優勝と良い形でぐるぐる回りました。そこで、秋冬季戦では、一層成長した姿で全国大会出場を目指してもらいたい。



経スボ

春季リーグ惜敗の悔しさをバネに  
準硬式野球部秋季リーグ優勝!

発刊：大阪経済大学  
スポーツ・文化振興課

#### 《優秀選手一覽》

#### 【MVP】八城大墓（経営3回）

【首位打者】八城大基（経営3回）

打率：5割5分6厘

【盗墨王】米田直樹（人科1回）

盜壘數：11盜壘

## 【ベストナイン】

投 手: 東 卓矢 (人科1回)

二塁手：八城大基（経営3回）

三墨手：瀬良克徳（情社3回）

遊撃手：中川雄一郎（人科2回）

外野手：畠松秀樹（人科3回）